

《茨城県土地改良区連絡協議会（境管内）理事長研修報告》

平成 26 年 10 月 1 日～3 日

大山沼土地改良区理事長 園部 増治

1. 高知県香美市・南国市・高知市「山田堰井筋土地改良区」



土地改良区概要説明（土地改良区事務所 2 F）



1 級河川物部川にかけられた合同堰

(1) 地区の特色

高知県のほぼ中央、高知市の東方約 15 km の地帯を南流する物部川右岸に展開する 2,164 ha の沖積地帯で、その昔山内執政、野中兼山により開拓され以来 350 有余年、県下最大の穀倉地帯を形成し、温暖多雨の気象条件に恵まれ、かつては水稲二期作地帯として全国に知られた地区である。近年は、施設園芸が盛んになった平地純農村地帯である。

(2) 沿革

改良区の設立は、昭和 39 年 12 月

昭和 38 年に台風 9 号災害復旧工事を機に下流 6 堰が統合、その後昭和 42 年に山田堰、父養寺堰の 2 堰が統合し昭和 44 年「山田堰井筋土地改良区」がこれらを継承し、県下最大の土地改良区となった。

(3) 概要

地域 南国市、高知市、香美市

地区面積 1,401.9 ha

組合員数 3,067 人

(4) 組織

理事 12 名、 監事 2 名、 総代 50 名、 職員 5 名（事務職員）

(5) 事業内容

「かんがい排水事業」「県営事業」「市町団体営事業」「新農業水利システム保全対策事業」「ストックマネジメント事業」などに取り組んでいる。

(6) 「21世紀土地改良区創造運動」

土地改良区が行ってきた役割や機能は、地域社会に大きな貢献をしていることを土地改良区自らが住民にアピールする運動です。

- ① 物部川上流の水源涵養林の造林育成事業を行っています。(桧2. 75ha)
- ② 上流域の方たちに「感謝米」の贈呈をしています。
- ③ 「ウォーキング」や「いかだ下り」などのイベントを実施(ゴミの不法投棄防止)
- ④ 女性部「水土里ネット山田ぜき・なでしこ」が活動しています。
(食の安全や地産地消など女性の観点から一般住民にPRしています)

(6) これからの取組み

「小水力発電事業」に取り組んでいく予定です。



「山田堰井筋土地改良区」玄関前にて

＜水稻栽培＞15～20年前までは、2期作でしたが、現在はほとんどが1期作です。

田植え 4月10日ごろ

稲刈り 8月10日ごろ

品 種 コシヒカリ

＜施設園芸＞

ねぎ、ニラ、ピーマン、キュウリ

トマト、万能ねぎ

＜担い手に対する支援＞

Uターン、Iターン者に対し、住宅や支援金などを支給している。

様々な国・県の補助事業を取り付け、自ら情報を発信し地域住民とともに土地改良区を維持していこうという姿勢に、感動しました。

2. 高知県須崎市



須崎市のビニールハウスとしょうが畑

3. 高知県四万十市



四万十市「JA直売所」奥はカントリーエレベーター